

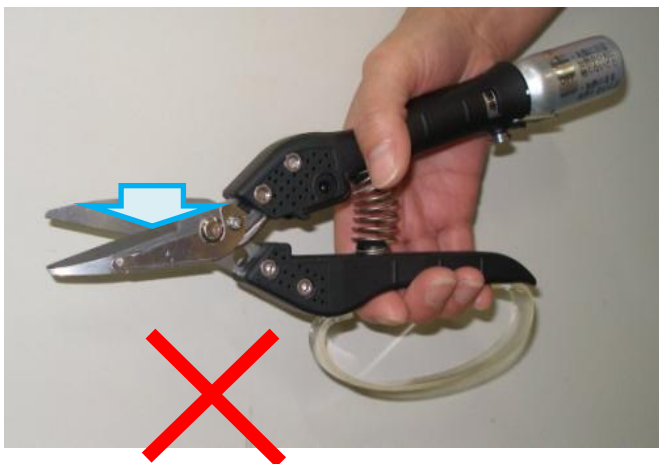
②熱ハサミ「福ちゃん」の持ち方(トマトなど果菜)

2014.3.31改定

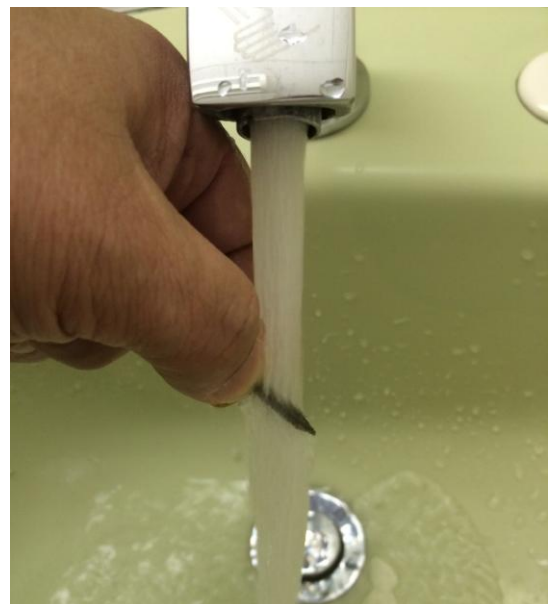
刃のカバー(触媒部)が上側になるようにお持ちください。



刃のカバーが下側の場合、汁液等で触媒が濡れてダメージを受けやすくなります。



汁液がかかると、触媒が「アク」でコーティングされて反応(加熱)しなくなります。その場合、触媒を取り外して、水道水で水洗いしてください。



- 汁液(水)が入り易くなる
- 樹が細い・汁液がほとんど無い場合は、問題ありません。

(裏面は、花卉)

②熱ハサミ「福ちゃん」の持ち方(花き)

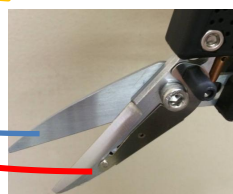
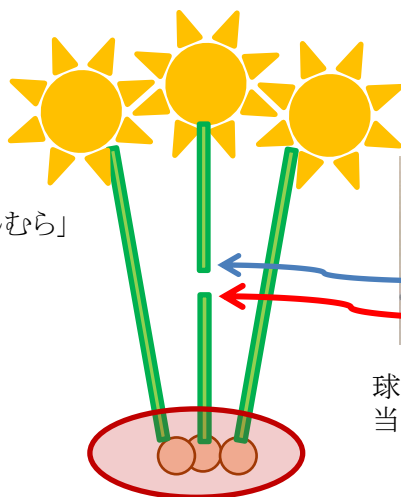
2014.3.31改定

刃のカバー(触媒部)が下側になるようにお持ちください。



こちら側の刃先の方が熱いので、球根の茎が残る下側に向けて切ってください。

この方法は、長野県の「しんせんむら」ランタンキュラス生産者様からのアドバイスです。



球根側(下の茎)を触媒側の刃が当たる様に切ります。

フリージアの場合: 茎が硬く、刃を直角に当てて切ると「滑る」ことがあります。その場合、「斜めに切る」と滑りません。

ダリアの場合: 切り口から水分が多く出る場合があります。触媒に水がかからないように、切ってください。汁液がかかると、触媒が「アク」でコーティングされて、反応(加熱)しなくなります。その場合、触媒を取り外して、水道水で水洗いしてください。



(裏面は、果菜)